



根崎町内会横に今も残る、明治村役場正門



★花明治村役場跡碑
(根崎町西根)

現在の根崎町内会事務所を訪れると、その横に、少し古くなった表札のない門があります。これは、昭和30年に安城市と合併するまで存在した、明治村役場の正門です。明治村は、明治39年5月に、当時の和泉村、榎前村、西端村（現在は碧南市）、東端村、根崎村、城ヶ入村、米津村（現在は西尾市）の7つの村が合併して成立しました。

広範な村となった結果、明治村役場がこの場所に決まるまでには

その7

明治村役場跡碑



いろいろ議論が重ねられ、昭和5年によくやく根崎のこの地で運用が開始されました。

そして、その後、戦争を間近に経験し、激動の歴史を刻んだ明治村は、昭和27年に市政を施行した安城市と昭和30年に合併することが決まり、同時に、役場もその任を終えることとなりました。

現在は広場となっている役場跡地で唯一その面影を残すこの正門が、懐かしい当時を思い出させてくれます。



今月の案内人
根崎町 太田健治さん